

MYCOM Meeting for Youth COMmunity 2006

第7回AI若手の集い発表・参加募集

MYCOMは、AIおよび関連諸分野の若手研究者の交流と切磋琢磨による分野発展を目的とした合宿形式の研究集会です。2000年の第1回以来、年々進化を続け、今年で第7回目の開催を迎えることになりました。

毎回、MYCOMでは、若手ならではの大胆な研究発表、遠慮の無い討論、日本を代表するAI研究者を招いての特別講演が好評を博しております。また、グループディスカッションやインタビューゲームなど、参加者の交流・親睦と自己表現を目的とした様々な試みを積極的に採り入れる点もMYCOMの大きな特徴です。

今回のMYCOMにおいては、「よりMYCOMらしいMYCOMを」をスローガンとして、単なる研究成果発表(練習)の場としてではなく、参加者が自分の研究の「面白さ」を競い合い、互いに刺激を受け合う場の実現を目指します。さらに、今年のMYCOMでは、AI研究界を長年に渡って牽引されてきた大須賀節雄先生を招待講演者としてお迎えし、「情報処理の異種パラダイム変換の可能性 - 記号処理と非記号処理」というAI研究者であれば誰もが興味を持つ話題について御講演頂きます。お聞き逃さないよう、どうぞ奮って御参加ください。

また、人工知能学会全国大会(6/7-9,東京)の会期・場所に合わせ、直後に箱根で開催致しますので、併せての参加を御検討頂ければ幸いです。全国から多数の"若手"研究者の参加をお待ち致しております。また、研究室を主宰される指導者の方々におかれましても、是非ともMYCOMの趣旨を御理解頂き、周りの若手研究者や学生の参加を呼びかけて頂けましよう、お願い申し上げます。

招待講演

招待講演者：東京大学名誉教授 大須賀 節雄

演題：「情報処理の異種パラダイム変換の可能性 - 記号処理と非記号処理」

情報処理のパラダイムとは、対象とその処理目的に応じて情報表現とその変換の方式を定めたものといえる。これまで多様なパラダイムが開発され、個々のパラダイムごとに扱える対象の範囲と変換の様式、すなわちパラダイムが扱える世界が定まっている。あるものはこの世界が大きく、あるものは狭い。大きな世界を扱うパラダイムほど情報技術としては基本的かつ普遍的なものであり、小さな世界のものとは特定の応用目的に特化されたものとなる。大きなものの世界内に、より小さなものが定義される。従ってパラダイム世界のレイヤ構造が出来上がる。当初は単一のパラダイムに収まっていた応用が広がるにつれてパラダイム世界の間隔が狭くなるようになり、パラダイム変換が必要になってくる。パラダイムが基本的なものであるほどこの変換は困難になる。現在最も基本的なパラダイム世界として記号世界と非記号世界を考える。これは情報処理全般を2分するような大きなものであり、これまでは多くの情報処理目的がこのいずれかの内部で達成されてきた。しかし近年、実用的な面では、発見やデータ・マイニングが注目されるようになり、さらに「(本来は非記号的な処理機能しか持たない生物としての)人がいかにして言語を獲得したか」という根源的な関心として、この両世界の関連を議論する必要性が生じている。本課題においてはこの問題を考察し議論する。

開催要項

- 主催：人工知能学会
日時：2006年6月11日(日)13:00から12日(月)16:00まで
会場：ホテル箱根パウエル(神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1244)
募集要件：AIに関わる研究テーマであれば、制約はありません。AI以外の工学・自然科学・社会科学・人文科学・デザインなどの異分野も歓迎いたします。問題意識と目標を、領域外の研究者にも分かりやすく説明し、その研究の「面白さ」を遠慮なくアピールしてください。MYCOMでは、通常の各種研究会とは異なり、完結した研究成果の報告発表よりも、未来の研究構想やポジションペーパーなど、若手ならではの大胆な発表を大いに歓迎致します。例えば、「実証」よりも「仮説」を重んじます。
- 発表時間：1件20分程度：10分発表，10分程度議論
(ただし、プログラム編成上多少変更になる場合があります。)
- 発表資格：人工知能学会の会員・非会員を問いませんが、入会をお勧めします。また、年齢制限もありません。自分は"若手"だと思ふ方であれば、学生、社会人を問いません。
- 発表申込：発表参加希望者は、A4版1ページ(様式自由)の「発表概要(アブストラクト)」をPDFファイル形式でmycom2006-app@space.rcast.u-tokyo.ac.jp宛にお送りください。御自身の研究の「面白さ」を思う存分にアピールしてください。なお、(1)題目、(2)筆者氏名(登壇者に*印)、(3)所属機関名・所在地、(4)連絡先E-mailアドレス、も併記してください。発表は1人1件に限らせて頂きます。社会人・学生の別もお書きください。
- 一般参加：MYCOMでは発表を行わない「一般参加者」も募集致します。その場合は、(1)氏名、(2)所属機関名・所在地、(3)連絡先E-mailアドレスを記したメールをmycom2006-app@space.rcast.u-tokyo.ac.jp宛にお送りください。
- 申込締切：2006年4月17日
採択通知：発表内容を実行委員会で審査した上で、結果およびコメントを実行委員長より4月28日頃に通知いたします。
- 最終原稿：採択通知後、指定した書式に従った最終原稿(A4版2枚以上4枚以内)を5月31日までに提出して頂きます。提出頂いた原稿は、MYCOM開催前にオンライン予稿集として公開する予定です。(従来の後日提出方式から変更となりましたので、御注意ください。)
- 参加費：宿泊費 9,000円(1日目夕,2日目朝・昼食を含む)
参加費 学生会員:3,000円,他:4,000円
- 問い合わせ先：矢入健久(東京大学先端科学技術研究センター, MYCOM2006実行委員長)
Email: yairi@space.rcast.u-tokyo.ac.jp

なお、MYCOM2006の最新情報は、<http://www.alife.cs.is.nagoya-u.ac.jp/mycom2006/>をご覧ください。